

大池中学校だより

四日市市立大池中学校 第51号卒業式 ②
 令和8年 3月16日(月) 発行:校長
 大池中学校 HP QRコード → →



大池中学校の学校だよりの真ん中には、いつも大切な子どもたちがいっぱいです

3月6日 旅立ちの日に…『感謝の思い』がいっぱいつまった卒業式No.②
 2年生と1年生を代表して、前生徒会本部役員として、先輩とともに「学校づくり」に参画して
 もらった2年4組の〇〇 〇〇〇さんの『送辞』をみなさんに紹介させていただきます。

**『第78回 大池中学校 卒業証書授与式』卒業生と在校生と先生たち
 と一緒に創り上げた卒業式。**3月の風に想いをのせて、季節は着実に「夢と希望がい
 っぱい」の春へと続きます。卒業した3年生の先輩たちは、県立高校後期選抜が終了しま
 した。2年生、1年生のみなさんは3学期の登校日数も「あと6日」。新年度につながるよう、
 1日1日の授業を大切に、そして、“今”を大切に仲間と共に積み重ねて行きましょうね。

感動と着実な成長をいっぱい感じる事ができた卒業式から1週間。いま、卒
 業をした3年生の先輩たちは、県立高校後期選抜を終え、明日の合格発表をひか
 えています。そして、新たなスタートに向けての準備をしっかりと進めている姿
 を、2年生のみなさんには、1年後の“今”をイメージしながら、自分自身が“今”
 何をどのように頑張るのかを考えてくれて嬉しいです。



卒業式では、在校生を代表して、2年4組「〇〇 〇〇〇 (〇〇 〇〇〇)」さん
 が、3年間の先輩たちと関わってきた成長の思い出を振り返りながら、感謝の思いを込めて、そ
 の思いを「送辞(そうじ)」として伝えてくれました。「答辞(とうじ)」に込めた3年生〇〇さん
 の思いも、2年生〇〇さんの思いも大池中学校みんなで共有し、新たなスタートにつなげよう。
 すべての学校生活における継続した学び場は、明日に必ず「つながる」のです。



「送辞(そうじ)」

寒さも少しずつ和らぎ、春の訪れを感じる今日、この佳
 き日に、大池中学校を卒業される、三年生の皆さん、ご卒
 業おめでとうございます。在校生一同、心よりお祝い申し
 上げます。卒業という旅立ちに日に、皆さんの心には、こ
 こまでの歩みの中で生まれた様々な思い出がよみ返って
 いることでしょう。入学した頃の中学校生活への期待や緊
 張、仲間と笑いあった日々、思うようにいかず悩んだ時間
 ……。そのすべてが、今の皆さんを支える、大切な思い
 出となっていることと思います。私たち在校生にとって、
 先輩方はいつも憧れであり、目標となる存在でした。



二年前の四月、入学したばかりで、不安な気持ちでいっ
 ぱいだった私たちに、皆さんは優しく声をかけてくださ
 いました。困っているときにはさりげなく支え、温かく見守
 ってくださいその姿は、私たちに大きな安心と勇気を与
 えてくれました。その優しさと真剣さは、部活動に打ち込む
 先輩方の姿からも伝わってきました。毎日一生懸命に練習
 に取り組む姿は、私たちの心に強く響きました。後輩であ
 る

私たちに声をかけ、丁寧に教えて励ましてくださる姿も、とても印象的でした。そうした背中を見て
 、「自分も早く先輩方のようにになりたい」と感じました。

二年生になったころ、まだ経験の浅かった私は、後輩を指導することに自信が持てませんでした。それでも先輩方がしてくださったように、少しずつ声をかけたり、一緒に練習をしたりする中で、後輩とともに自分も成長できたと感じました。そうした日々を経て、最後の大会を迎えました。最後まであきらめずに戦う先輩方の姿に心を打たれました。先輩方が見せてくださった喜びや悔しさは、今も心に刻まれています。部活動だけではなく、学校行事でも先輩方の姿は輝いていました。



体育祭では、今年度から始まった全校生徒での「開会セレモニー」や「生徒会種目」など先輩方が中心となって、行事を盛り上げ、学校全体を引っ張ってくださいました。競技に全力で挑み、仲間と声をかけあい、全校をまとめるその取り組みから、最高学年としての責任と頼もしさが伝わってきました。



文化祭では、合唱コンクールに向けた練習時間に、先輩方の歌声が聞こえてきました。廊下まで響き渡る歌声から、先輩方の熱意と真剣さを感じました。そして迎えた本番。先輩方の歌声は、本当に美しく、思わず息をのむほどでした。一人一人の声が重なり合い、心に響く力強い歌声が、体育館いっぱい広がっていました。クラスで一致団結して、楽しみながら歌うその姿は、今でも鮮明に心に残っています。私たちも先輩方のような歌声で、観客を感動させられるようになりたいと感じました。これからも先輩方の背中を思い出し、その思いを胸に歩み続けていきたいと思えます。

これから先、進む道はそれぞれ異なると思います。新しい環境の中で不安になることもあるかもしれませんが、ここで出会った仲間、ここで学んだこと、ここで乗り越えてきた経験は、必ず皆さんの力となり、心の中で生き続けます。その力を胸に、「夢や志」を持ち、自分の未来に向かって挑戦し続けてください。これからもずっと応援しています。卒業生の皆さん、これまで本当にありがとうございました。皆様のご健康とご活躍を心からお祈りし、送辞とさせていただきます。

令和八年 三月 六日 在校生代表 ○○ ○○○ (「送辞」の全文を紹介させていただきました)

【卒業式の感想2年3組 ○○ ○○()さん】

※現生徒会本部役員として先輩の思いを引き継ぎ頑張っています！

お世話になった3年生の先輩方の卒業式での堂々とした姿、胸を張って明日に向かって堂々と退場する姿から、3年間の楽しかったことや嬉しかったこともあったり、いろいろ悩んだり迷ったりしたこともあったり・・・それをすべて3年間の仲間との良い思い出として受け入れて、新しいスタートにむけて輝く姿だと思いました。

私たち後輩は、普段から3年生の先輩方にはいつも支えてもらい助けてもらいました。だから、後輩みんなで感謝の思いを持って卒業式当日を迎えました。本当に感謝の思いでいっぱいでした。有志合唱の歌声も、先輩方の心の響く合唱になってすごくよかったと思います。

来年度は、私たち2年生が卒業を迎えます。3年生の先輩方の卒業式のような、みんなの気持ちが一つになって、感謝の気持ちをいっぱい表すことができるような卒業式にしたいと思いました。



【写真は、感謝の思いや気持ちを込めて作成した1年生みんなで作った花道】